



みなみっ子

学校教育目標

○かしこく

○やさしく

○たくましく

44号

令和8年1月14日(水)

南城市立大里南小学校

文責 校長 與儀 毅

凡事徹底について

右の文章は平成19年11月に沖縄県教育長から、県内の全ての学校に発信されたものです。今から約20年前のものです。今でも変わらず大切なものだと思います。

各家庭において、このような当たり前とは何ですか？大切にしたいことは何でしょうか？

各家庭での教育・約束は、文書化している家庭は少数だと思います。しかし文書化しないまでも保護者の皆様の願いはあると思います。機会をつくって、子どもたちと共有してみてはいかがでしょうか。多少大げさに言う「家訓」みたいなものを共有することも大切なことだと思います。

ちなみに本校では、「自分を大切にすること」「周りの人を大切にすること」の二つができるように、始業式や終業式等の校長あいさつでお話をしています。

自分を大切にすること：学習を頑張る スポーツをする 読書をする 廊下を走らないなど安全に関する決まりを守ること、早寝・早起き・朝ご飯 人の話を聞くことなど

周りの人を大切にすること：いじめは絶対にダメ 人がいやがることをしない 優しい言葉遣い 廊下を走らない 次使う人のためにトイレのスリッパを並べるなど

学校でも全ての学級において、日々取り組んでいますが、なかなか達成できていないこともあります。学校において継続的に取り組み、少しでも改善できるようにします。この機会に各家庭においても、約束や役割を確認してみてください。

「当たり前のことが当たり前にできる」

いわゆる「**凡事徹底**」を

あなたの家で、学校で、地域で
いろいろなところで、やってみよう。

- ・あいさつをする
- ・人の話を聞く
- ・相手を思いやる
- ・いじめをしない
- ・時間を守る
- ・靴を並べる
- ・清掃をする など

例 ○○家（ファミリー）の約束

○あいさつができる（おはよう 行ってきます ただいま いただきます ごちそうさま等）

○感謝することができる ありがとうと言える

○時刻・時間を守る 起きる時刻（○○時までに起きる） 寝る時刻（○○時までに寝る）

家庭学習の時間（○○分）



めやす 低学年 30分程度
中学年 45～60分程度
高学年 60～90分程度
沖縄県教育委員会「家庭学習の手引き」より

YouTube やゲームの時間（○○分）

帰宅時刻（○時までに帰る）

○家での役割（お手伝い） 家族のためにできること（掃除や食事の準備など）

（○スマホを持っている子 使う時間、使う場所、使う内容の約束）

上記のものは、あくまでも例示です。各家庭において内容は異なると思いますが、あまり多くない方が無理なく取り組めると思います。特に各家庭で共通する大きな課題としてはYouTubeやゲームの時間になると思います。家庭によっては全くさせていないところもあると思いますが、多くの家庭ではYouTubeやゲームの時間は課題ではないでしょうか？子どもたちが既に使っている家庭においてはしっかり時間の約束が必要です。また、家庭学習についても課題となっている家庭もあると思います。今年度、同一の宿題を行わない学年もあります。しかし、家庭学習をしなくていいことではありません。各家庭において家庭学習についても確認して下さい。参考となる資料は学校HPにも掲載しています。